

100th

Tokyo University of Marine Science and Technology
RUGBY FOOTBALL CLUB

東京海洋大学 ラグビー部
創部100周年事業

寄附金募集
趣意書



趣意書

東京海洋大学ラグビー部
OB・OG会会員 及び 応援していただいている方々 各位

コロナ禍も下火になり、世の中も落ち着きを取り戻してきました。皆様におかれましてはますますご健勝の事とお慶び申し上げます。

既報通り、現役チームは初の関東大学リーグ戦を元気に戦い抜きました。毎週末に秋の公式戦をエンジョイしている選手を見るのは数年ぶりで、ラグビー部の活動が今後さらに充実して行くスタートになったと、実に頼もしく感じます。ここに至るまでの皆様のご支援に改めて厚く御礼を申し上げます。

先般、井関学長以下執行部幹部諸氏にラグビー部が2025年に創部100年を迎える事、記念事業を行いたい旨を報告して支援をお願いし、快諾を得ました。その際記念事業の一環として、グラウンド等の関連設備整備などは寄付を通じて行いたい旨説明し、大学より基金を利用した寄付を推奨いただき、大学キャンパスマスタープランの概要説明を受けました。これを受けて、今後OB・OG会は100周年行事に向けての準備を本格化させてまいります。

現役ラグビー部の試合・練習環境の更なる向上の目的の為、以下の様な記念事業を計画致しております。

1. 練習環境の改善・整備

現在越中島キャンパス寮地区のグラウンドを練習や試合の活動拠点にしていますが、残念ながら更衣室、シャワー室、道具倉庫などは長期間整備されておらず、試合に来る対戦チームに十分な対応が出来ていません。また、強化メニューや戦略・戦術打ち合わせを行うミーティングルームもありません。100周年を迎えるにあたり全く看過できない現状です。今後、キャンパスマスタープランとの整合性を図りながら、大学と交渉してまいります。現役が毎日使う更衣室・シャワーなどの改善は一日も早く実現するべきで、その為には十分な資金が必要です。

2. グラウンドの整備

ラグビー部が使用している寮地区グラウンドは一見天然芝に見えますが、実は自然に生えた雑草を時々刈っているだけで、グラウンドには高低差、段差などが有り整備が必要です。整地の実行や整備基金、また天然芝への植え替などを早く行う為にもやはり資金が必要です。

3. 100周年記念誌・記念品の作成

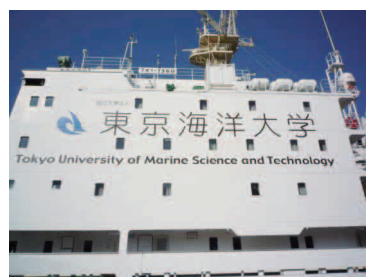
OB・OG及び関係者の皆様方におかれましては、本件の趣旨にご賛同いただければ幸いに存じます。募集目標金額は1,000万円です。速やかに募金活動を始めたいと存じます。平素多大なご支援を賜っておりながら、過分なお願いと存じますが、現役チーム強化の為、我が国の大学ラグビー部としては大凡20番目の歴史を誇る伝統の継承と更なる発展の為、ぜひとも皆様のご支援を賜ります様、心よりお願い申し上げます。

また、グラウンドで汗を流した同期生、先輩、後輩にご連絡を取っていただき、ラグビー部が2025年に創部100周年を迎えるとお伝えし、ご連絡先をお教えいただければと存じます。100周年の後も海洋大学ラグビー部が発展するためには、皆様の変わらぬご支援が不可欠です。その為にはOB・OGのネットワーク拡充が最も大事であります。ご理解ご支援を賜ります様、お願い申し上げます。

東京海洋大学ラグビー部
OB・OG会 会長 竜 啓介

▼事業予算概算内訳

	主な内容	概算金額
練習環境の改善・整備	シャワー室、更衣室	300万円
	ミーティングルーム	300万円
	その他	200万円
グラウンドの整備	芝、ラグビーポール他	100万円
記念誌・記念品の作成		100万円
合 計		1,000万円





■ 発起人

東京海洋大学ラグビー部OB・OG会 会長…………… 竜 啓介

■ 本件に関する照会先

東京海洋大学ラグビー部OB・OG会
創立100周年記念実行委員長：守屋 健一

moriya@hoken-ippo.com



寄附金募集要領

■ 寄附金につきまして

東京海洋大学ラグビー部は2025年に、創部100年の節目を迎えます。この記念すべき年を迎え、趣意書に記載の通り、現役ラグビー部の試合・練習環境の更なる向上を目的として、下記の記念事業を計画いたしました。

- ◆練習環境の改善・整備
- ◆グラウンド内の備品を整備
- ◆100周年記念誌・記念品の作成

今回の寄附により課外活動棟の改善・整備及びグラウンドの整備を行います。

募集目標金額は1,000万円と高い設定となり、OBの皆様にはご負担をおかけしますが、現役チーム強化のため、そして伝統ある東京海洋大学ラグビー部の継承・発展のため、なにとぞ目標金額達成に格別のご高配を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

寄附金は一口1万円とさせていただきます。

金額や口数を指定させていただくことは誠に心苦しいのですが、近年の会費納入者数の状況からいたしますと、お一人当たり相応の金額をお願いしなければ目標金額に届かない厳しい状況です。

そこで、下記の金額を目途にご協力をお願い申し上げます。

45歳以上の皆様には7口7万円以上

35歳以上～45歳未満の皆様には5口5万円以上

35歳未満の皆様には3口3万円以上

ご協力いただいた金額の内、お一人当たり7千円は「賛助金」（記念誌・記念品の作成費）として扱います。例えば5万円をご協力いただいた方の場合、4万3千円が「寄附金」（税控除の対象となります）、7千円が「賛助金」（税控除の対象となりません）となります。

ご寄附いただいた方へは、記念誌と記念品を贈呈させていただきます。

■ 寄附金の募集期間

募集期間は2025年12月31日迄といたします。

■ 寄附金の税制上の優遇措置

練習環境の改善・整備等への支出は税制上の優遇措置を受けられる寄附金となりますが、記念誌・記念品の作成費は優遇措置の対象となりません。

従って、「賛助金」分を除く「寄附金」が、税制上の優遇措置を受けることができます。

振り込みいただいた口座から「寄附金」の全額をまとめて「東京海洋大学基金」の口座へ振り込みます。

その際に、寄附者氏名・住所・寄附金額を記載した一覧表を東京海洋大学へ提出いたします。その後、東京海洋大学に振り込んだ日付で、皆様へ「寄附金領収書」が送付されます。

この「寄附領収書」は、その領収日の属する年の確定申告書に添付することで、下記の税制上の優遇措置を受けることができます。

【寄附が法人の場合】

指定寄附金の扱いとなるため、賛助金を除く寄附金額の全額が損金算入できます。

【寄附者が個人の場合】

$(\text{賛助金を除く寄附金額} - 2,000\text{円}) \times (\text{所得税率})$ の所得税控除を受けることができます。ただし、当寄附金は修学支援目的ではないため、税額控除は受けることはできません。

■ 寄附金の振り込み方法

寄附金は下記口座への振り込みをお願いいたします。振り込みに際しましては氏名の前に必ず「卒業年次」のご記入をお願いいたします。

振込 例 1990モリヤケンイチ

みずほ銀行 九段支店

店 番 号 532 (九段支店)

口座番号 普通 3300722

口 座 名 東京海洋大学ラグビー部創部100周年基金

※振込手数料は皆様でご負担いただきますようお願い申し上げます。

■ お問い合わせ先

当寄附金に関するご質問等につきましては、下記へお問合せください。

東京海洋大学ラグビー部OB・OG会

創立100周年記念実行委員長：守屋健一（東京商船大学E38）

moriya@hoken-ippo.com